

西中だより

平成28年度 No.20
平成28年11月4日
須賀川市立西袋中学校
発行責任者 鶴巻 弘士

&&& 松明あかし（萱詰め作業）が終わりました &&&

- 11月1日（火）午後12時30分頃から、3年生と保護者、PTA厚生委員会の皆様、そして西袋公民館の協力を得て、松明に萱を詰めました。その作業の様子を写真で紹介します。11月12日には五老山の夜空に子ども達の思いがこもった炎が勢いよく立ち上ることを願います。



◆◆◆ 三者面談では次の場所も駐車場としてご使用ください ◆◆◆

- 正門前の駐車場の他にも、次の3か所が駐車場として利用できますので遠慮なくご使用ください。



① プールと体育館の間の砂利敷き



②音楽室・美術室裏



③家庭科室西側

《 校長のつぶやき 》 ……市民体育祭における生徒の活躍に思う……

- 10月29日・30日に行なわれた市民体育祭で野球部とバレー部の生徒が、それぞれ素晴らしい成長の姿を見せてくれました。岩瀬グリーン球場では、野球部員がこれまでの課題であった守備面や走塁面などを改善し、積極的な試合運びを行い、準決勝では稲田中学校に大差で勝利しました。続く決勝では、仁井田中学校と引き締まる試合を行い、無失点で勝利し、優勝しました。

バレーの大会は鏡石中学校の体育館で行われました。3年生は、6月の中体連の決勝で戦った仁井田中3年生との試合でした。フルセットの末、惜しくも敗れましたが、今まで練習をやったこなかったチームとは思えないくらいのチームワークの良さを見せてくれました。1・2年生は、混合チームの3年生との試合になりました。相手は経験豊かなチームでしたが、持ち前の元気さと若いチームのきびきびとした動きを生かして善戦しました。こちらも惜しくもフルセットの末に敗れました。

- このような活躍から、生徒達は確実に成長していることが分かります。
- ・課題を意識して、自分たちで方法を工夫しながら練習し、改善している。
 - ・授業で行なっている協同的な学びを部活動の中でも活かしている。
 - ・全体的に挨拶がよくなり、短時間で準備や片づけもできるようになった。顧問の合図で素早く練習隊形を変え、次の練習に取り組める。など
- ※ どの部活動でも生徒は日々成長しています。可能な時には練習や試合を参観し、成長する姿を参観してもらい、少しでも良くなった点を認め、誉めてほしいと思います。（学校と家庭の連携を大切に。）